

まちかど インタビュー

このコーナーは、議員がまちの人をご紹介するコーナーです。

今回は私、
長谷川がインタビュー
させていただきます。

今回ご紹介する方は…

野澤 宗生さんです。

弥生区在住の36歳。高校卒業後、好奇心旺盛でさまざまな職業を経験。更なる可能性と自分探しに渡豪、異国にて経験を積み帰国。平成26年に帰町し家業の農業を継ぐ。平成28年に豪州で知り合った嶺さんと結婚。2人の女の子のパパ。現在26haの耕地でお米を生産する若き経営者です。



野澤さん

長谷川議員

① 農業を継ぐ決め手は？

子どものころから3Kのイメージが強く、全く継ぐ気はありませんでした。転機は、オーストラリアで「ワーキングホリデー」に参加し、そこでの農業体験を通して、農業の魅力、可能性、素晴らしさを実感し、父の高齢化もあつて決断しました。

② 嶺さん、新十津川町に住んでみての感想は？

さすがに北海道の冬にはまだ慣れません。2人の女の子は道産子です。町の子育て支援策が手厚く充実しててありがたく感じます。買い物がちよつと不便です。冬の期間が長いので、親子一緒に楽しめる室内遊戯施設があればうれしいです。

③ 近い将来の夢は？

堅実経営の中で可能な規模拡大を考えています。省力化、効率化を考へる中でスマート農業にも関心があり、今年はドローンを導入しました。近いうちロボットトラクターを考へたいと思っています。さらにもう一つ、子育てに余裕ができれば妻の資格インリスト検定1級を生かしネイルサロン開業を目指しています。

④ 町に望む事は？

人手不足の中、農繁期の労働力確保のための方策を講じてほしいです。オペレーターの経験から、住宅地の戸口除雪は無理。融雪システム導入助成を復活させては。

⑤ 議会に対する感想は？

議会報告会に一度参加し、身近な議会だと感じました。若者と語り合える機会をつくってほしい。

インタビューを終えて…

若者として多くの夢を持ち、経営者としてしっかりと前を見据え堅実性の中で、バイタリティー、たくましさを感じました。若さがうらやましい。

米余りの状況下、米政策が大きく見直されようとしており、転機を迎えています。しかし、若い彼らの希望に満ちたエネルギーは、必ずその難局を打破するでしょう。

議会 ミニニュース

11/19 動画研修会

11月19日、総務省主催の「地方議会活性化シンポジウム」を動画で視聴しました。

「政策に強い議会」をつくる戦略と手法について勉強しました。

1/21 議員勉強会

1月21日、議員勉強会を開催し、保健福祉課職員を講師に「地域医療構想」について学びました。

本町や中空知地域の医療に関する現状や医療機関の対応方針を知ることができました。

●議会の開催予定

◎令和4年第1回定例会：3月9日(水)から18日(金)まで ※10:00開会

3月の定例議会では令和4年度予算が提案されます。町がどのような事業を行うのか、そのためにどれだけのお金を使うのかを審議しますので、その様子をぜひ議場でご覧ください。

※一般質問は15日(火)を予定

※正式な日程につきましては、議会事務局へお問い合わせください。

また、休会となる日があります。

■感染症対策へのご協力をお願いします

傍聴にお越しの際は、新型コロナウイルスを含む感染症予防として、「手指の消毒」と「せきエチケットのためのマスクの着用」について、ご協力をお願いします。

また、体調に不安がある方は、傍聴をお控えください。

インフォメーション information

過去の議会だよりや
会議録を確認できます!

活動内容をタイムリー
にお知らせします!

新十津川町ホームページ(町議会部分)

<http://www.town.shintotsukawa.lg.jp/hotnews/category/212.html>

新十津川町議会 facebook

<http://www.facebook.com/shintotsukawa.gikai/>

